

金沢港金石地区船だまり 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～平成34年度)

平成30年3月 策定

1 施設の設置目的

金石地区船だまりは、漁船専用の係留施設として設置され、漁業の活動拠点とすることを目的としています。

2 施設の果たすべき役割

当該施設は、現在、漁船の減少などの理由からプレジャーボート、遊漁船(以下プレジャーボート等)が係留するようになっているため、漁船とプレジャーボート等利用者の連絡体制の確立等により共存を図ることを、その役割としています。

3 事業内容

(1) 利用者への利便の提供

漁船とプレジャーボート等との各種調整のほか、気象情報の提供を行っています。

(2) 使用の許可に関する業務

当該施設に係る使用許可(変更)申請書の受理、審査、許可を行っています。

4 現状と課題

(1) 管理運営体制について

- ・平成21年度より、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を導入しています。
- ・指定管理業務は、施設の使用許可、利用承認等に関する業務となっており、また、当中期経営目標の実施期間である平成30年度から34年度までは、「石川県漁業協同組合」が指定管理者となります。
- ・県と指定管理者は、施設の状況や利用者意見等を共有し、相互連携のもと、施設の適切な管理運営に努めます。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・当施設には漁船とプレジャーボート等が混在しているため、県と指定管理者が連携して、各種調整を図り、適切な運営を行います。

(3) 施設運営の効率化について

- ・指定管理者の創意工夫及び専門知識に基づく運営により、効率的な管理に努めます。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標

利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

(2) 測定指標と目標値

※基準値は原則として過去3年平均

測定指標	基準値 (H26～28 平均)	中間目標値 (H32)	最終目標値 (H34)
① 利用者アンケートによる 満足度 (利用者サービス)	95%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・海難事故を防止するため、気象・海象情報を提供するほか、荒天時の緊急連絡網を確立し、啓蒙に努めます。
- ・利用者の声を聞く機会として、日ごろからコミュニケーションを図るとともに、懇談会やアンケート調査などを行い、利用者との信頼関係を築きます。また、不満や疑問があれば、早期把握し苦情の未然防止に努めます。

参考資料(施設の利用状況など)

(1) 利用指標(利用人数、稼働率などの状況) (単位:人)

項目	H26	H27	H28
利用人数	54	52	52

(2) 利用者アンケート指標(①利用者サービス、②施設の維持管理) (単位:%)

項目	H26		H27		H28	
	①	②	①	②	①	②
良い	56	32	48.4	29.3	58.2	41.8
概ね良い	40	48	46.2	56.1	38.0	44.3
合計	96	80	94.6	85.4	96.2	86.1
やや悪い	4	17	3.2	9.8	3.8	10.1
悪い	0	3	2.2	4.8	0.0	3.8

(3)使用許可等の状況

(単位:件)

項目	H26	H27	H28
係留施設利用	55	53	53

(4)使用料の収入実績

(単位:千円)

項目	H26	H27	H28
係留施設使用料	8,009	7,755	7,755

※利用料金制ではないため、徴収事務委託契約による県の使用料収入